



～乙中学校で目指す生徒像～

地域の良さに触れながら 広い視野をもち 自ら将来を切り拓く生徒

乙♥チャレンジ

乙♥チャレンジ は乙中学校コミュニティ・スクールのスローガンです！

胎内市立乙中学校

学校運営協議会(CS)だより第4号

令和5年 7月24日

文責：乙中 担当

「中学生の出番」～3年生はまなすの丘除草～



7月3日(月)。3年生の総合で、桃崎浜の「はまなすの丘」の雑草取りを行いました。きっかけは、3年生Hくんの「おじいちゃんを助けて」という思いからでした。Hくんのおじいちゃんは、桃崎浜の区長をされており、日頃地区の方と協力して雑草を取っておられるのですが、Hくんがその様子を見て、

「とても大変そう。自分でも手伝えないか。」と思ったことから、じゃあ、学年全員でやれば良いのではないかな。という流れで今回の活動に至りました。かつて「はまなすの会」という自治会が除草活動をされていたのですが、世帯数減少など様々な理由で、やむなく解散をしました。その年がちょうどこの3年生が生まれた年でした。そんな数奇な運命と



「ここは自分達の出番！」と気持ちをもった3年生や先生方に心から尊敬と感謝です。活動の後、区長さんから感謝の言葉をもらった3年生。誇らしい気持ちだったことでしょう。中学生はもはや地域について「学ぶ」だけでなく、地域のために「動く」立場です。動いた結果、地域の良き、の人に「助かった」と思ってもらえた。それが何より素晴らしいです。

「きれいにしたい！」～2年生桃崎浜のゴミ拾い～

こちら舞台は桃崎浜。はまなすの丘から見える海岸のごみ拾いを7月19日(水)に2年生が行いました。桃崎浜は付近の海浜と違い学校や地区の方が定期的にゴミを拾うという活動ができていないという現状を知った2年生生徒や先生たちが、「じゃあ自分達がー」ということで行った活動です。この学年は以前も紹介したとおり、かつてこの桃崎浜が寄港であった北前船について深く学習しています。この桃崎浜の歴史を知っているからこそ、今回のゴミ拾いを一生懸命行っていたと学年部の先生方も2年生を褒めていました。1時間半近くでこんなにも多くのゴミを集めました。浜のゴミの全てを回収できたわけではないですが、自分達から「きれいにしたい」という思いをもち、自分達から「動いた」ことに大きな意味があると思います。雨に打たれながら、よくがんばりました！



さて、明日から夏休みです。学校に行く機会が少なくなる分、ぜひお家のおじいちゃんおばあちゃんの手伝いをしてほしいです。これも、地域に住む中学生の役割だと私は思います。

